



官民連携による空き家の再生・活用とまちづくり

群馬県 県土整備部 住宅政策課

令和6年2月26日(月)に群馬県社会福祉総合センターにて、県住宅政策課主催の空き家対策セミナーが開催されました。株式会社On-Coから講師2名による、近頃話題になっているWEBサービス「さかさま不動産」の紹介と地域の課題解決に向けた空き家活用とまちづくりについての講演がありました。



株式会社On-Coは、空き家の活用は事業のほんの一部で、地域のコミュニティ創出を目的とした活動を主として行っています。さかさま不動産では「空き家」を掲載するのではなく、「何かをはじめたい人」を掲載するという、今までの空き家活用手法の概念からは想像できない新しい手法で取り組んでいます。

空き家活用もまちづくりもキーになるのは「人」です。そこがどういう地域か、どんな物語があるのかを伝える「人」と、何かをはじめたい、地域に貢献したい「人」をつなげることで、出会い・賑わいが生まれ、地域の復興や新たな街並みの創出も生み出せることができ、そこには、行政だけではなく民間事業者や市民の方が協力しあうことでそれぞれの特色を活かした取組が出来て、面白おかしいまちづくりや新たな地域コミュニティが出来るとのことでした。

株式会社On-Coでは現在、全国の地方自治体と連携して、空き家活用と地域のまちづくりを行うプロジェクトを行っています。

御相談される際は、まずは群馬県住宅政策課へお問い合わせを！



講演の様子



令和5年度みどり市景観講演会 「縮退の時代に生き残るための新しいまちづくり実践論」

みどり市 都市計画課

みどり市では、令和3年度に景観計画を策定して景観まちづくりを推進しており、その一環として多くの皆様に景観まちづくりについて関心を持っていただくため、「みどり市景観講演会」を開催しております。

今回は建築家・クリエイティブディレクターの西村浩さんを講師に迎え、令和6年2月14日(水)にながめ余興場にてご講演いただきました。西村さんは、土木出身ながらワークビジョンズ一級建築士事務所を設立して建築の世界で独立し、現在は建築・リノベーション・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略の立案にも取り組まれています。

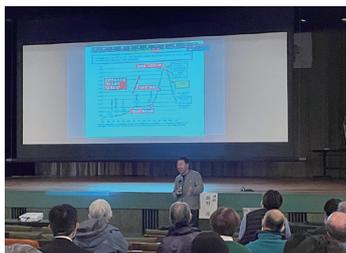
講演会では、まず市から、みどり市景観計画と大間々官民共創デザインについて説明と紹介を行いました。

市の発表後、「縮退の時代に生き残るための新しいまちづくり実践論」というテーマで、まちづくりについて今まで西村さんが取り組んできた経験をもとにお話いただきました。

自治体が抱える人口減少という課題に関して、現状を打開するために必要な市民の意識や動き、行政がすべき対応のお話しを受けて、「官民が丸となって取り組むまちづくり、それによって生じる市民サービスやまちの景観の向上などの仕組み」について参加者が各々の角度で学ぶことができ、今後のまちづくりにつながるような大変興味深い講演でした。



西村 浩さん



講演の様子



質疑応答の様子

